

令和5年度 歴史講座

古墳が語る 継体大王の 実像

令和5年9月24日(日)

14:00~15:30

福井商工会議所コンベンションホール

定員 300人(要申込・先着順)

講師 松木 武彦氏

国立歴史民俗博物館 教授

【略歴】1961年愛媛県生まれ。大阪大学大学院文学研究科博士課程修了。岡山大学大学院社会文化科学研究科教授を経て、現在、国立歴史民俗博物館教授。専攻は考古学。著書に『未盗掘古墳と天皇陵古墳』(小学館2013)『美の考古学 古代人は何に魅せられてきたか』(新潮選書2016)『考古学から学ぶ古墳入門』(講談社2019)『はじめての考古学』(ちくま新書2021)など。



継体大王が在位した6世紀前半、古墳の形、石室、副葬品、造る場所などが大きく変化する。北陸から入って新王朝を創始した継体大王が政治や社会をどのように変えたのかを、古墳のありかたから具体的に復元する。

主催 / 福井市・(公財)歴史のみえるまちづくり協会
後援 / 福井新聞社

【お問合せ】
(公財)歴史のみえるまちづくり協会
☎0776-35-0855



【お申込み方法】8月15日(火)から往復はがき・メールで、申込みを受け付けます。①行事名②氏名(参加者全員)③住所④電話番号(③④は代表の方のみ)をお知らせ下さい。入場券をお送りします。

〒918-8007 福井市足羽1丁目6-34
歴史のみえるまちづくり協会 歴史講座 宛
E-mail info@fukui-rekimachi.jp